

## ■遠鉄グループ

遠州鉄道株式会社  
株式会社遠鉄百貨店  
株式会社遠鉄百貨店友の会  
株式会社遠鉄ストア

静岡トヨタ自動車株式会社  
株式会社トヨタレンタリース浜松  
遠鉄石油株式会社  
遠鉄タクシー株式会社

遠鉄アシスト株式会社  
遠鉄観光開発株式会社  
遠鉄建設株式会社  
株式会社遠鉄自動車学校

遠鉄システムサービス株式会社  
日之出自動車工業株式会社  
遠鉄ベトナム有限会社  
(全15社)



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで	基準日	定時株主総会の議決権 期末配当金	3月31日 3月31日
1単元の株式数	1,000株		上記のほか必要あるときは、予め公告して定める日	
定時株主総会	事業年度終了後3ヵ月以内	株式取扱手数料	名義書換 無料	

株主の皆さまへ

# 遠州鉄道株式会社 第111期中間株主通信

2022年4月1日から2022年9月30日まで

# 日之出自動車



新たなサービスでお客様の快適なカーライフをサポート

本年11月より日之出自動車工業株式会社が  
遠鉄グループ15社目の企業になりました。  
(詳細は8ページをご覧ください)



# TOP MESSAGE トップメッセージ



代表取締役会長  
齊藤 薫

代表取締役社長  
丸山 晃司

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社の第111期上半期(2022年4月1日から2022年9月30日)におけるグループの概況についてご報告申し上げます。

本年度は、感染状況の落ち着きとともに人流が回復基調に推移し、コロナ禍からの脱却に向けた光が見え始めた矢先、夏頃にかけて拡大した第7波により再び経済活動が抑制されるなど、依然として先行き不透明な状態が続いています。また、原材料価格の高騰や加速する円安により需要と供給のバランスに大きな偏りが生まれるなど、私たちを取り巻く経営環境はかつてないスピードで変化し続けています。

このような状況の中、当社グループでは業務プロセスの最適化や、新たなIT技術の活用を推進し、既存サービスにおける付加価値の向上に努めるとともに、これまでの枠組みに捉われないグループの可能性を広げる取り組みにチャレンジしてまいりました。

当上半期における当社グループの連結業績につきま

しては、営業収益847億3千5百万円(前年同期比0.7%減少)、経常利益14億4千1百万円(前年同期比20.0%増加)、中間純利益7億9千3百万円(前年同期比44.7%増加)となりました。

今後の見通しにつきましては、物価高騰が続くと予想され、景気動向は楽観視できないものの、半導体の供給回復により自動車販売の上向きが期待されるほか、政府の旅行支援施策や水際対策の緩和に伴うインバウンド消費の回復などにより観光需要の盛り上がりが見込まれます。

このような状況の中、当社グループでは「地域とともに歩む総合生活産業」として、地域の経済活性化・課題解決に貢献するとともに、来年迎える創立80周年を節目とし、これからも社会に貢献できる会社であり続けるよう、努力を重ねてまいります。

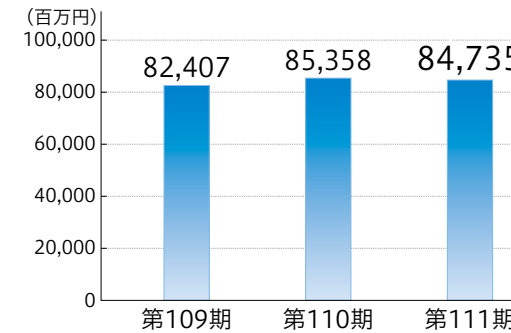
株主の皆さまには、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

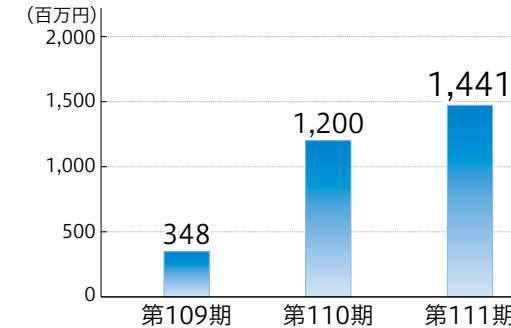
## 連結業績の推移(中間)

(百万円未満を切り捨てて表示しております)

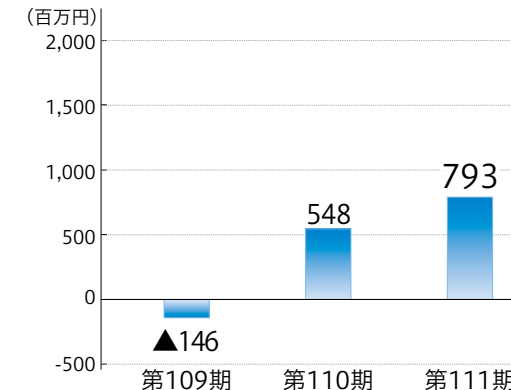
### ◆連結営業収益



### ◆連結経常利益

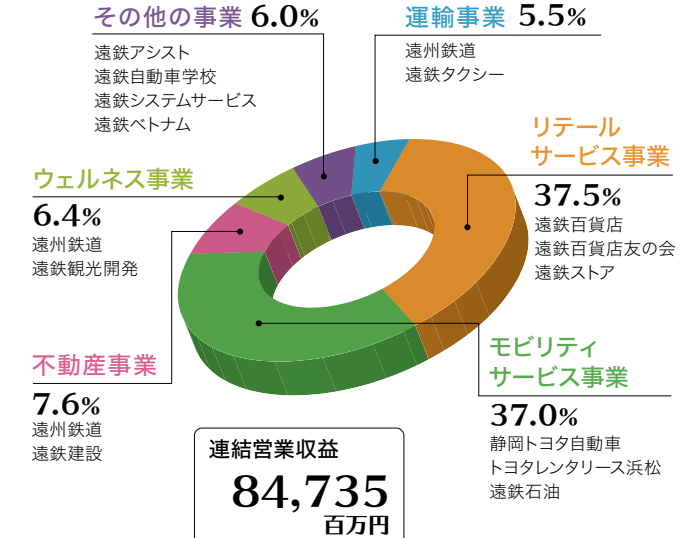


### ◆連結中間純利益



## セグメント別営業収益構成比

(2022年4月1日から2022年9月30日まで)



## 役員状況

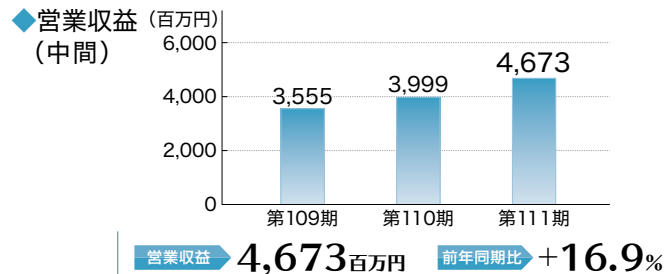
(2022年9月30日現在)

代表取締役会長	齊藤 薫
代表取締役社長	丸山 晃司
専務取締役 (静岡トヨタ自動車株式会社代表取締役社長)	太田 勝之
常務取締役 (株式会社遠鉄百貨店代表取締役社長)	中村 昭
常務取締役 (株式会社遠鉄ストア代表取締役社長)	宮田 洋
取締役 (不動産事業本部長)	鈴木 憲之
取締役 (運輸事業本部長)	小野田 剛久
取締役 (保険事業本部長)	寺田 宏明
取締役 (遠鉄タクシー株式会社代表取締役社長)	後藤 毅彦
取締役 (グループ経営推進本部長)	野村 和徳
取締役 (遠鉄建設株式会社代表取締役社長)	平野 昌利
取締役 (人事部長)	高林 宏明
取締役 (常勤監査等委員)	飯尾 圭介
取締役 (監査等委員・弁護士)	渥美 利之
取締役 (監査等委員・弁護士)	鈴木 敏弘
取締役 (監査等委員・税理士)	鈴木 公達

# 2022年度上半期の業績と取り組み

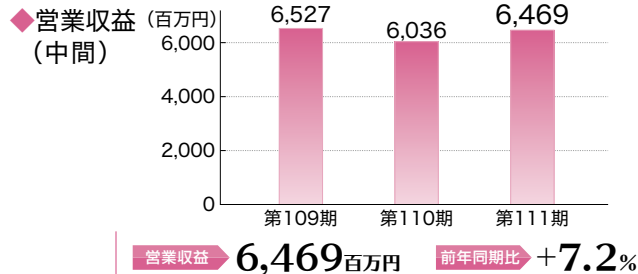
## 運輸事業

遠州鉄道  
遠鉄タクシー



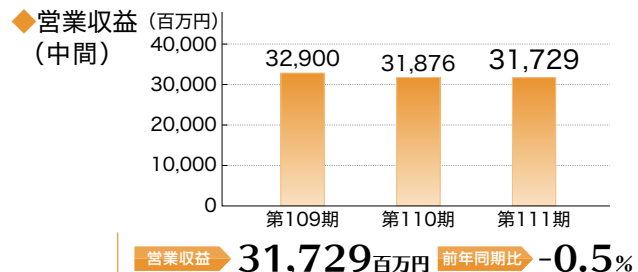
## 不動産事業

遠州鉄道  
遠鉄建設



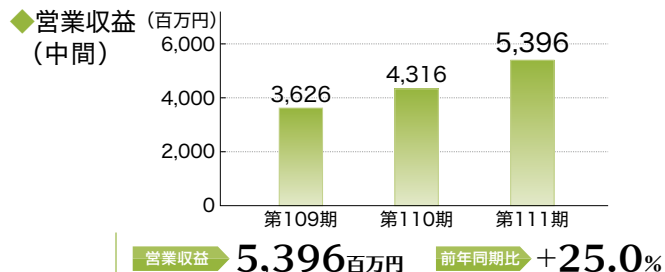
## リテールサービス事業

遠鉄百貨店  
遠鉄百貨店友の会  
遠鉄ストア



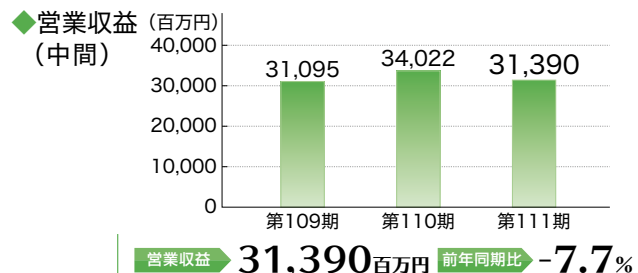
## ウェルネス事業

遠州鉄道  
遠鉄観光開発



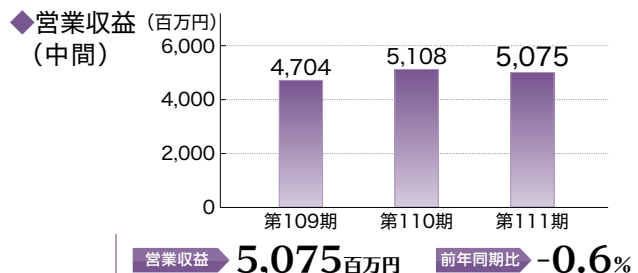
## モビリティサービス事業

静岡トヨタ自動車  
トヨタレンタリース浜松  
遠鉄石油



## その他の事業

遠鉄アシスト/遠鉄自動車学校  
遠鉄システムサービス/遠鉄ベトナム



## 遠鉄高速バス e-LineR 新規路線「浜松京都線」運行開始



高速バス事業では、本年8月に新規路線「浜松京都線」の運行を開始しました。清水寺などの見所あふれる東山エリアを経て京都駅の停留所に乗り入れるなど、京都市中心部へのアクセスが各段に向上した新規路線の開設や、国内外の経済活動に合わせ、中部国際空港便の一部を再開するなど、時流に応じた需要の獲得に努めました。

## 遠鉄ストア マツモトキヨシ笠井店オープン



▲マツモトキヨシ笠井店

遠鉄ストアでは、本年9月に遠鉄ショッピングセンターリブロス笠井内に遠鉄ストアが展開するマツモトキヨシとして10店舗目となる「マツモトキヨシ笠井店」をオープンしました。遠鉄ストア笠井店とともにご利用いただける薬局として、お客様の利便性向上を図ってまいります。

## 遠鉄ストア きらりタウン店リニューアルオープン



▲惣菜コーナーに天竜杉の什器を使用

遠鉄ストアでは、本年8月に浜北区染地台の「遠鉄ストアきらりタウン店」をリニューアルオープンしました。生鮮食品や冷凍調理品の品揃えを拡充し、お客様のご要望に対応するとともに、地域資源の天竜杉を活用した什器を惣菜コーナーに設置しました。

## 静岡トヨタ自動車 静岡トヨタ袋井インター店オープン



▲販売を開始したキャンピングカー

静岡トヨタ自動車では、本年4月に「静岡トヨタ袋井インター店」をオープンしました。株式会社トイファクトリーの県内初の正規販売店として、コロナ禍で需要が高まったキャンピングカーの販売を開始するなど顧客ニーズの変化に対応し、収益の拡大を図りました。



## 2022年度上半期の取り組み

### 静岡トヨタ自動車 全整備工場を全館空調化



▲全館空調化を実施した整備工場

静岡トヨタ自動車は本年9月よりネットトヨタ浜松高台店整備工場の空調化工事を実施しました。これにより、整備工場を併設した全51店舗(建設中の小笠店を除く)において、工場の全館空調化が実現しました。サービスエンジニアの職場環境を整えることでサービスの質を向上させ、お客様満足度の向上に努めてまいります。

### 介護事業部 ラクラス豊橋牟呂デイサービスオープン



▲ラクラス豊橋牟呂デイサービス

介護事業では、本年8月に25事業所目となる「ラクラス豊橋牟呂デイサービス」を開設しました。豊橋で3拠点目となる当施設は同エリアでの当社サービスの浸透を受け、開設から好調に推移し、2ヶ月目には早くも延べ400名のお客様にご利用いただくなど、好評をいただいています。

### 新築賃貸マンション ブリアージュ御厨(みくりや)竣工



▲ブリアージュ御厨

賃貸マンション事業では、本年7月にJR御厨駅南口に磐田市内で初となる自社建設の新築賃貸マンション「ブリアージュ御厨」(磐田市鎌田/8階建て全42戸)が竣工しました。駅から徒歩1分という好立地を活かし顧客獲得の拡大に努め、収益の安定確保を図ってまいります。

### 保険事業本部 アフラック感謝状贈呈式



▲遠鉄本社にて古出社長(右)から感謝状を受ける寺田本部長(左)

保険代理業では、アフラック生命保険株式会社より感謝状をいただく事となり、本年7月にその贈呈式が遠州鉄道本社にて行われました。当日はアフラック古出社長がお越しになり、長きにわたる保険商品の販売を通じた当社の貢献に対して感謝の意を表されました。

## 2022年度下半期の取り組み

### 遠鉄ストア シャトレゼ湖西店オープン



▲シャトレゼ遠鉄ストア湖西店(イメージ)

遠鉄ストアでは、来年2月にフランチャイズ店として2店目となる「シャトレゼ遠鉄ストア湖西店」をオープンします。本年2月にオープンした「シャトレゼ遠鉄ストア菊川店」が好調に推移していることから事業エリアを拡大し、お客様の支持を一層獲得できるよう努めてまいります。

### 介護事業部 本部内に研修センターを新設



▲介護ロボット実証実験の様子

介護事業では、来年2月にラクラス上島研修センターに続く2つ目の研修センターをホテルコンコルド浜松の本部内に新設します。当研修センターでは、職員の介護技術の研修の他、最新の介護ロボットの実証実験を行うなど、さらなる「介護の質」の向上に努めてまいります。

### 不動産事業本部 新たに戸建賃貸事業を開始



▲上島戸建賃貸物件

不動産事業では、多様化する住宅ニーズに対応すべく新たな事業として本年11月に中区上島に戸建賃貸物件を建設しました。遊休地の土地活用ニーズが高まる中、自社物件の実績を活かし、賃貸管理オーナーへ営業を展開することで、住宅事業の受注拡大を図ってまいります。

### ホテルウェルシーズン浜名湖 宿泊者専用の子供向け施設を新設



▲子供向け施設(イメージ)

ホテルウェルシーズン浜名湖では、来年3月に小さなお子様連れの宿泊者向け施設として、木の空間をテーマにしたベビー&キッズスペースを新設します。主に0~2歳のお子様を対象とし、木のおもちゃや空間を通じて当館での時間が親子の良い思い出となる施設を目指してまいります。

## 株券廃止会社への移行について

本年10月1日より当社は株券廃止会社へ移行しました。移行に伴い株券はすべて無効となりましたが、株主の皆さまの有する当社株式の権利そのものはこれまでと変わりはありません。よくお問い合わせいただく内容をQ&A集としてご紹介させていただきます。

### よくあるご質問

#### 遠州鉄道の株式は電子化されたのですか？



当社は株券を廃止しましたが、株券電子化をしたわけではありません。  
(株券電子化の対象は上場会社に限られます。未上場の当社は対象外です。)

#### 所有している株式数を知りたい場合は、どうすればいいですか？



11月上旬に9月末時点での「株式残高通知書」をお送りいたしましたので、そちらをご確認ください。今後も当社よりお送りする「議決権行使書」や「配当金計算書」にてご確認いただけます。また、お申込みいただければご所有の株式数を証明する書類を発送いたします。

#### 手元にある株券はどうすれば良いですか？



**無効となった株券の流通防止の観点から、株券の回収にご協力をお願いします。**  
(10月下旬に発送しましたご案内をご確認ください)  
株券提出期間：2023年3月末日まで  
株券提出先：三菱UFJ信託銀行  
すでに株券の提出にご協力いただきました株主の皆さま、誠にありがとうございました。

#### 単元未満株主に関する定款変更について教えてください。



当社定款において株券廃止に伴う定款変更の他に「単元未満株主の保有する単元未満株式について、行使できる権利を明確にする(法定の範囲)」ための規定を新設しました。なお、配当を受ける権利や買取請求など基本的な権利は変わりはありません。

1単元は1,000株であり、それに満たない「999株以下の単元未満株式を所有されている株主様」、または「単元株と999株以下の単元未満株式を併せて所有している株主様」が、単元未満株主となります。

株券廃止会社への移行に関するQ&A集はこちら



株券の回収および名義書換等のお手続きに関するお問合せ先

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料 / 平日9時~17時)

## 「日之出自動車工業株式会社」の株式取得について

本年11月より日之出自動車工業株式会社が遠鉄グループに加わりました。日之出自動車工業はロードサービス事業と整備事業を営み、お客様のカーライフをサポートしています。

#### ロードサービス事業

吉田町・島田市・袋井市の3つの拠点に小型車から大型車まで多種多様のサービス車両を備え、24時間365日体制で救援要請に対応しています。トラブル時には迅速に現場へ急行し、車両を牽引して、修理工場等へ搬送します。

#### 整備事業

吉田町に工場があり、小型車からトラック等の大型車まで、車検・点検・修理に対応しています。

遠鉄グループでは、遠州鉄道の整備・保険部門や、ネットヨタ浜松、トヨタレンタリース浜松、そして2018年5月にグループに加わった静岡トヨタ自動車などグループの総合力を発揮し、車両販売・車両メンテナンス・保険と地域のお客様の日々のカーライフを広範囲に支えてまいりました。そして今回、日之出自動車工業が加わることで、事故や故障等の緊急時の対応まで可能となり、カーライフ部門における「あってよかった遠鉄グループ」の実現をこれまで以上に推し進めてまいります。

### 日之出自動車工業株式会社

名称	日之出自動車工業株式会社
所在地	静岡県榛原郡吉田町神戸1178番地
資本金	19百万円
設立日	1968年
出資比率	遠州鉄道(株)73.7%、その他26.3%
事業内容	ロードサービス、自動車整備事業 他



▲整備工場



▲ロードサービス

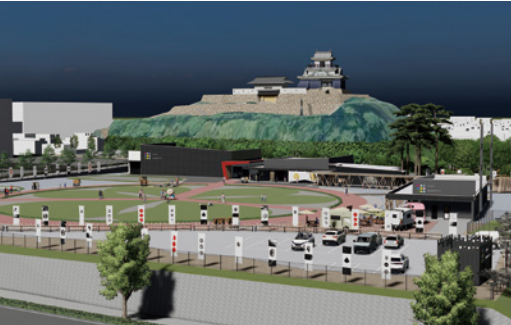


▲レッカー車





## 大河ドラマ「どうする家康」2023年1月8日放送開始!



### 浜松市に大河ドラマ館がオープン!

大河ドラマ「どうする家康」の放送に伴い、多くの来場者が見込まれる大河ドラマ館が家康公ゆかりの地である岡崎市・浜松市・静岡市の3市に建設されます。浜松市の大河ドラマ館は浜松城公園に隣接する元城小学校跡地に建設予定で、ドラマの舞台が浜松に移る時期に合わせて来年3月にグランドオープン进行予定です。

### 大河ドラマ館について

- 開館期間  
プレオープン期間:  
2023年1月22日～2月28日  
グランドオープン期間:  
2023年3月18日～  
2024年1月14日
- 撮影で使った衣装や物語の紹介パネルを展示するドラマ館棟や土産物の地場産品を販売するショップ棟などがオープン

### 浜松市の魅力発信の契機!

浜松市では、大河ドラマ「どうする家康」の放送決定をシティプロモーション及び持続的な観光誘客を図る好機として捉え、「家康プロジェクト推進協議会」を設立しました。官民が一丸となって浜松市の魅力発信を加速させていくため、「Yes!家康プロジェクト 浜松」のロゴを使用して様々なイベントや事業を展開し、機運の醸成を図っています。当社グループにおきましても、輸送・飲食・宿泊など全社が一丸となり、訪れた方々のおもてなしができるよう準備を進めてまいります。



## Yes! 家康プロジェクト 浜松



「えんてつホール」で行われた特別講演会の様子

### 遠鉄グループの取り組み①

#### 家康公ゆかりの地をめぐるデジタル周遊券販売

遠鉄電車・遠鉄バス・天竜浜名湖鉄道など、各交通機関が乗り放題で利用できるチケットに、地域の観光施設の利用券がセットになったデジタル周遊券「まるっとパス」を10月5日より販売しました(来年1月31日までの期間限定)。今後は大河ドラマ館とのセット周遊券の企画など、浜松にお越しになる観光客の利便性向上に努め、公共交通機関の利用促進を図ってまいります。



- Point1 設定区内は乗り降り自由!  
いるんところで途中下車して浜松の魅力を探し出そう!
- Point2 観光施設で使える500円の利用券付き!  
2日券では2枚、1日券・6時間券では1枚の施設利用券が付いてきます!
- Point3 24時間いつでもどこでも並ばず買える!  
スマホでチケットを事前購入できるので窓口に並ぶ必要がありません!

### 遠鉄グループの取り組み②

#### ホテルコンコルド浜松18階に浜名湖うなぎ専門店をオープン

大河ドラマ館に隣接するホテルコンコルド浜松では、地上60mの絶景が望める18階に浜名湖うなぎ専門店をオープンします。県内外より訪れる皆様へ、浜松を象徴する食材である浜名湖産のうなぎと絶好のロケーションをお楽しみいただきます。



浜名湖産のうなぎを提供

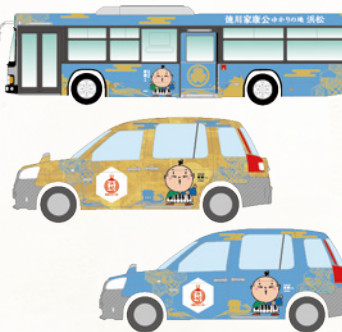


地上60mからの絶景  
大河ドラマ館と浜松城を眼下に望む

### 遠鉄グループの取り組み③

#### 「徳川家康公ゆかりの地浜松」ラッピング車両運行開始

電車・バス・タクシーなど各交通機関の車体に「家康公ゆかりの地浜松」をイメージしたデザイン・配色を施したラッピングを実施しました。当該車両の運行により継続的にPRすることで、浜松市内における機運の醸成に貢献してまいります。



## 浜名湖花博20周年記念事業「浜名湖花博2024」開催決定

テーマ 人・自然・テクノロジーの架け橋 ～レイクハマナ デジタル田園都市～

会期 2024年3月～6月

会場 浜名湖ガーデンパーク・はままつフラワーパーク

2023年の大河ドラマ放送に加え、翌2024年には浜名湖花博20周年記念事業「浜名湖花博2024」が開催予定。花と緑にあふれた豊かな自然と最先端のテクノロジーの融合をテーマにしたイベントとして多くの来場者が見込まれています。当社グループにおきましても開催に向けた施策に取り組み、地域の観光振興や経済活性化に貢献してまいります。

